



東京湾再生官民連携フォーラム、同時に2件の政策提案、手交を実施

12月4日（水）、東京湾再生官民連携フォーラムは、東京湾再生推進会議に、二つの提案を実施いたしました。

「東京湾の再生に向けたパブリック・アクセス方策に関する政策提案」と「未来の東京湾と人のつながりの再構築に向けた東京湾の窓施設のネットワーク推進に関する政策提案」です。

東京湾再生推進会議 海上保安庁総務部参事官 山田幹事長をご訪問し、東京湾再生官民連携フォーラム来生議長と手交を行いました。

パブリック・アクセス方策政策提案では、海辺に行きやすくするための方策について、スマートフォンの利用や提供情報の冊子化など具体的な方法を提案いたしました。



▲フォーラム活動の説明

また、東京湾の窓施設のネットワーク推進に関する政策提案では、東京湾の窓施設の利活用を活発化するための教育分野との連携や、各地の東京湾の窓施設の横断的活動を活性化する施策の推進などを提案いたしました。



▲ 手交の様子（センター：再生推進会議 山田幹事長（海上保安庁総務部参事官）

右側：フォーラム 来生（きすぎ）議長 左側：東京湾パブリック・アクセス方策検討 竹口PT長）